

実証試験の概要

1. 目 的

- ・ N E D O の「高温超電導ケーブル実証プロジェクト」の一環として、高温超電導ケーブルを電力系統に接続した場合の運転方法、長期連系試験による信頼性・安定性などを検討・実証する。

2. 実証期間（予定）

- ・ 平成 22 年秋頃から 1 年間

3. 役割分担

- ・ 住友電気工業株式会社（高温超電導ケーブル・接続部の製造、建設等）
- ・ 東京電力株式会社（実証試験場所の提供、電力系統との接続、保護・警報システムの検討、運転）
- ・ 株式会社前川製作所（冷却システムの製造・運転）

4. 実証試験場所

- ・ 東京電力 旭変電所

所在地 神奈川県横浜市鶴見区

送電用変電所（15.4 万 V 6.6 万 V） 認可出力 60 万 k V A

5. ケーブル仕様

- ・ 電圧 6.6 万 V
- ・ 容量 20 万 k V A 級
- ・ 長さ 200～300 メートル
- ・ ケーブル形状 三心一括型

< 参 考 > N E D O の「高温超電導ケーブル実証プロジェクト」の概要

- ・ 期 間：平成 19 年度～23 年度までの 5 年間
- ・ 受 託 者（平成 20 年 2 月 13 日現在）：
 - 主受託者・・・住友電気工業株式会社
 - 再受託者・・・東京電力株式会社、株式会社前川製作所
- ・ 具体的なスケジュール：

平成 19～20 年度	要素技術検証、システム検討
平成 21 年度	高温超電導ケーブル、機器、冷却システムの製造
平成 22 年度	システム建設、冷却・竣工試験
平成 22～23 年度	電力系統での長期試験

以 上